

使徒継承

七十人の一人、聖リノスから、ユトレヒト復古カトリック教会を経て、現在に至る

この継承の系譜に連なる

主教*

Garland F. Byers, Jr., J.D., D.D.‡

諸国民への主教、使徒的委任のもとに

1. 聖リノス、七十人の一人 CO

紀元30年頃、七十人の一人としてキリストに遣わされた（ルカ伝福音書10:1）

聖書に名が記されている：「ユブロ、プデス、リノス、クラウデヤ……なんぢに安否を問ふ」（テモテへの後の書4:21）

聖ペテロの後の最初のローマ司教、紀元67年頃

この使徒継承の系譜は、紀元30年頃の使徒リノスから今日にまで及び、2026年現在で1,996年にわたる。

聖リノスから教皇パウルス3世に至る継承は、ローマ・カトリック教会が保持するローマ司教の名簿に従っている。これは、ローマ・カトリック教会が自らの使徒継承を、聖リノスがその後を継いだ聖ペテロにまでたどる、その同じ名簿である。

聖リノスは、正教会によって七十人の一人である使徒として崇敬されている。正教会は11月5日に使徒パトロバおよびヘルマスとともに彼の祝日を守り、また1月4日に共に記念される七十使徒の中に彼を数えている。ローマ・カトリック教会は9月23日に彼の祝日を守り、ミサのローマ典文において、使徒たちに次ぐ聖人たちの筆頭に彼の名を挙げている。リヨンの聖エイレナイオスは紀元180年頃、祝福された使徒たちがローマにおける主教職をリノスに委ねたこと、そして聖パウロがテモテへの書簡の中でこのリノスに言及していることを記録している。

主教職への聖別は、以下に名を挙げる諸教会を通じて、一人から次の一人へと行われた。

この系譜の主教の中には、聖人としても崇敬されている者がいる。その名の傍らの印は、生涯の聖性のみにかかわる。それはいかなる聖別の有効性にもかかわらない。聖人として崇敬されているか否かにかかわらず、表に挙げたすべての主教は、継承において等しくその位置を占めている。

聖 聖人：英雄的な聖性の生涯を送り、今は神のもとにある者として教会が公に崇敬し、その記憶を暦において記念する人。初代教会では、聖人は信徒とその主教たちの称賛によって認められた。のちには、ローマ・カトリック教会では正式な列聖によって、正教会では列聖（glorification）によって認められるようになった。

福者 福者：ローマ・カトリック教会において、列福された人。列福は聖人としての列聖に先立つ正式な段階である。

C ローマ・カトリック教会により聖人または福者として崇敬されている。

CO ローマ・カトリック教会と正教会の双方で聖人として崇敬されている。

赤 殉教者：信仰のために命をささげた者。

誰が聖人であるかについて、諸教会の見解は常に一致するわけではない。ある教会が、他の教会が崇敬しない人を崇敬することもあり、印はそれぞれの聖人をどの教会が崇敬しているかを示している。

ローマ

使徒ペテロとパウロが命をささげたローマの主教座。聖リノスの後を継いだ聖アナクレトゥスから、その在位中の1541年に Scipione Rebiba が主教に挙げられた教皇パウルス3世に至るまでの、ローマ司教たち。

2. 聖アナクレトゥス CO …… 76年頃
3. 聖クレメンス1世 CO 殉教者 …… 88年頃
4. 聖エウァリストゥス CO …… 97年頃
5. 聖アレクサンデル1世 CO …… 105年頃
6. 聖シクストゥス1世 CO …… 115年頃
7. 聖テレスフォルス CO 殉教者 …… 125年頃
8. 聖ヒギヌス CO …… 136年頃
9. 聖ピウス1世 CO …… 140年頃
10. 聖アニケトゥス CO …… 155年頃
11. 聖ソテル CO …… 166年頃
12. 聖エレウテリウス CO …… 175年頃
13. 聖ウィクトル1世 CO …… 189
14. 聖ゼフィリヌス CO …… 199
15. 聖カリストゥス1世 CO 殉教者 …… 217
16. 聖ウルバヌス1世 CO …… 222
17. 聖ポンティアヌス CO 殉教者 …… 230
18. 聖アンテルス CO …… 235
19. 聖ファビアヌス CO 殉教者 …… 236
20. 聖コルネリウス CO 殉教者 …… 251

21. 聖ルキウス1世CO 253
22. 聖ステファヌス1世CO 254
23. 聖シクストゥス2世CO 殉教者 257
24. 聖ディオニシウスCO 259
25. 聖フェリクス1世CO 269
26. 聖エウティキアヌスCO 275
27. 聖カイウスCO 283
28. 聖マルケリヌスCO 296
29. 聖マルケルス1世CO 308
30. 聖エウセビウスCO 309
31. 聖ミルティアデスCO 311
32. 聖シルウェステル1世CO 314
33. 聖マルクスCO 336
34. 聖ユリウス1世CO 337
35. リベリウス 352
36. 聖ダマスス1世CO 366
37. 聖シリキウスCO 384
38. 聖アナスタシウス1世CO 399
39. 聖インノケンティウス1世CO 401
40. 聖ゾシムスCO 417
41. 聖ボニファティウス1世CO 418
42. 聖ケレスティヌス1世CO 422
43. 聖シクストゥス3世CO 432
44. 聖レオ1世CO 440
45. 聖ヒラルスCO 461
46. 聖シンプリキウスCO 468
47. 聖フェリクス3世CO 483
48. 聖ゲラシウス1世CO 492
49. アナスタシウス2世 496
50. 聖シンマクスCO 498
51. 聖ホルミスダスCO 514
52. 聖ヨハネス1世CO 殉教者 523
53. 聖フェリクス4世CO 526
54. ボニファティウス2世 530
55. ヨハネス2世 533
56. 聖アガペトゥス1世CO 535
57. 聖シルウェリウスCO 殉教者 536
58. ウィギリウス 537
59. ペラギウス1世 556
60. ヨハネス3世 561
61. ベネディクト1世 575
62. ペラギウス2世 579
63. 聖グレゴリウス1世CO 590
64. サビニアヌス 604
65. ボニファティウス3世 607
66. 聖ボニファティウス4世CO 608
67. 聖アデオダトゥス1世CO 615
68. ボニファティウス5世 619
69. ホノリウス1世 625
70. セウェリヌス 640
71. ヨハネス4世 640
72. テオドルス1世 642
73. 聖マルティヌス1世CO 殉教者 649
74. 聖エウゲニウス1世CO 654
75. 聖ウィタリアヌスCO 657
76. アデオダトゥス2世 672

77. ドヌス 676
78. 聖アガト CO 678
79. 聖レオ2世 CO 682
80. 聖ベネディクト2世 CO 684
81. ヨハネス5世 685
82. コノン 686
83. 聖セルギウス1世 CO 687
84. ヨハネス6世 701
85. ヨハネス7世 705
86. シシニウス 708
87. コンスタンティヌス 708
88. 聖グレゴリウス2世 CO 715
89. 聖グレゴリウス3世 CO 731
90. 聖ザカリアス CO 741
91. ステファヌス2世 752
92. 聖パウルス1世 CO 757
93. ステファヌス3世 768
94. ハドリアヌス1世 772
95. 聖レオ3世 CO 795
96. ステファヌス4世 816
97. 聖パスカリス1世 CO 817
98. エウゲニウス2世 824
99. ウァレンティヌス 827
100. グレゴリウス4世 827
101. セルギウス2世 844
102. 聖レオ4世 CO 847
103. ベネディクト3世 855
104. 聖ニコラウス1世 CO 858
105. ハドリアヌス2世 867
106. ヨハネス8世 872
107. マリヌス1世 882
108. 聖ハドリアヌス3世 CO 884
109. ステファヌス5世 885
110. フォルモスス 891
111. ボニファティウス6世 896
112. ステファヌス6世 896
113. ロマヌス 897
114. テオドルス2世 897
115. ヨハネス9世 898
116. ベネディクト4世 900
117. レオ5世 903
118. セルギウス3世 904
119. アナスタシウス3世 911
120. ランド 913
121. ヨハネス10世 914
122. レオ6世 928
123. ステファヌス7世 928
124. ヨハネス11世 931
125. レオ7世 936
126. ステファヌス8世 939
127. マリヌス2世 942
128. アガペトゥス2世 946
129. ヨハネス12世 955
130. レオ8世 963
131. ベネディクト5世 964
132. ヨハネス13世 965

133. ベネディクト6世 973
134. ベネディクト7世 974
135. ヨハネス14世 983
136. ヨハネス15世 985
137. グレゴリウス5世 996
138. シルウェステル2世 999
139. ヨハネス17世 1003
140. ヨハネス18世 1004
141. セルギウス4世 1009
142. ベネディクト8世 1012
143. ヨハネス19世 1024
144. ベネディクト9世 1032
145. シルウェステル3世 1045
146. ベネディクト9世 1045
147. グレゴリウス6世 1045
148. クレメンス2世 1046
149. ベネディクト9世 1047
150. ダマスス2世 1048
151. 聖レオ9世[C] 1049
152. ウィクトル2世 1055
153. ステファヌス9世 1057
154. ニコラウス2世 1059
155. アレクサンデル2世 1061
156. 聖グレゴリウス7世[C] 1073
157. 福者ウィクトル3世[C] 1086
158. 福者ウルバヌス2世[C] 1088
159. パスカリス2世 1099
160. ゲラシウス2世 1118
161. カリストゥス2世 1119
162. ホノリウス2世 1124
163. インノケンティウス2世 1130
164. ケレスティヌス2世 1143
165. ルキウス2世 1144
166. 福者エウゲニウス3世[C] 1145
167. アナスタシウス4世 1153
168. ハドリアヌス4世 1154
169. アレクサンデル3世 1159
170. ルキウス3世 1181
171. ウルバヌス3世 1185
172. グレゴリウス8世 1187
173. クレメンス3世 1187
174. ケレスティヌス3世 1191
175. インノケンティウス3世 1198
176. ホノリウス3世 1216
177. グレゴリウス9世 1227
178. ケレスティヌス4世 1241
179. インノケンティウス4世 1243
180. アレクサンデル4世 1254
181. ウルバヌス4世 1261
182. クレメンス4世 1265
183. 福者グレゴリウス10世[C] 1271
184. 福者インノケンティウス5世[C] 1276
185. ハドリアヌス5世 1276
186. ヨハネス21世 1276
187. ニコラウス3世 1277
188. マルティヌス4世 1281

189. ホノリウス4世 1285
190. ニコラウス4世 1288
191. 聖ケレスティヌス5世[C] 1294
192. ボニファティウス8世 1294
193. 福者ベネディクト11世[C] 1303
194. クレメンス5世 1305
195. ヨハネス22世 1316
196. ベネディクト12世 1334
197. クレメンス6世 1342
198. インノケンティウス6世 1352
199. 福者ウルバヌス5世[C] 1362
200. グレゴリウス11世 1370
201. ウルバヌス6世 1378
202. ボニファティウス9世 1389
203. インノケンティウス7世 1404
204. グレゴリウス12世 1406
205. マルティヌス5世 1417
206. エウゲニウス4世 1431
207. ニコラウス5世 1447
208. カリストゥス3世 1455
209. ピウス2世 1458
210. パウルス2世 1464
211. シクストゥス4世 1471
212. インノケンティウス8世 1484
213. アレクサンデル6世 1492
214. ピウス3世 1503
215. ユリウス2世 1503
216. レオ10世 1513
217. ハドリアヌス6世 1522
218. クレメンス7世 1523
219. パウルス3世 1534

Rebibaの継承

Scipione Rebiba枢機卿からLuigi Caetani枢機卿まで、各主教はその前に挙げられた主教によって聖別された。

220. Scipione Rebiba 1541
221. Giulio Antonio Santorio 1566
222. Girolamo Bernerio 1586
223. Galeazzo Sanvitale 1604
224. Ludovico Ludovisi 1621
225. Luigi Caetani 1622

ローマとフランス

1630年にCaetani枢機卿によって聖別されたGiovanni Battista Scanaroliから、ランス、モーおよびコンドンの大主教・主教たちを経て、1719年にパリで聖別されたDominique-Marie Varletに至る。

226. Giovanni Battista Scanaroli 1630
227. Antonio Barberini 1655
228. Charles-Maurice Le Tellier 1668
229. Jacques-Bénigne Bossuet 1670
230. Jacques de Goyon de Matignon 1693
231. Dominique-Marie Varlet 1719

ユトレヒト

ユトレヒト、ハールレムおよびデーフェンテルの復古カトリックの大主教および主教たち。1739年にVarletによって聖別されたPetrus Johannes

Meindaertsから、ユトレヒト大主教Gerardus Gulまで。

232. Petrus Johannes Meindaerts 1739
233. Johannes van Stiphout 1745
234. Gualtherus Michael van Nieuwenhuizen 1768
235. Adrianus Johannes Broekman 1778
236. Johannes Jacobus van Rhijn 1797
237. Gisbertus de Jong 1805
238. Willibrordus van Os 1814
239. Johannes Bon 1819
240. Johannes van Santen 1825
241. Hermanus Heykamp 1854
242. Casparus Johannes Rinkel 1873
243. Gerardus Gul 1892

イングランドとアメリカ合衆国

1908年にユトレヒトで主教に聖別されたArnold Harris Mathew以降、各主教はその前に挙げられた主教によって聖別された。

244. Arnold Harris Mathew 1908
245. Rudolph de Landas Berghes 1913
246. William Henry Francis Brothers 1916
247. William Montgomery Brown 1925
248. Wallace David de Ortega Maxey 1927
249. Nils Bertil Alexander Persson 1986
250. Samuel Guido, Jr. 2004

251.

Garland F. Byers, Jr.

2013

ローマ司教と共有する継承

現ローマ司教である教皇レオ14世とバイヤーズ主教は、聖リノスから枢機卿 Luigi Caetani（1622年主教に聖別）に至るまで、同一の使徒継承の系譜を共有している。Caetani 枢機卿は、両系譜の源となる主教たちを自らの手で聖別した。すなわち、教皇レオ14世の系譜においては枢機卿 Ulderico Carpegna を、バイヤーズ主教のこの系譜においては Giovanni Battista Scanaroli を、いずれも1630年に聖別した。

聖職

按手

2008年8月17日、按手により。ペンシルベニア州パーマートンのSt. Paul's Lutheran Orthodox Chapelにて。

主教聖別

2013年4月20日、聖餐の執行の中で按手により。St. Paul's Lutheran Orthodox Chapel（この日はペンシルベニア州スラティントンのAmerican Legion Post 16で集会）にて。

主聖別者

主教 Samuel Guido, Jr.

共同聖別者

Bradley A. Varvil 主教

Michael Byus 主教

James Thompson 主教

按手および主教聖別の証書は、主教聖別の写真とともに、主教についてのページに掲載されている。

奉仕

2013年4月20日、Lutheran Orthodox Church, Inc. において主教聖別を受け、その後同団体において Western North Carolina 教区の大主教を務めた。バイヤーズ主教は現在、同団体に所属していない。

名誉神学博士（honoris causa）、Lutheran Orthodox Church, Inc. より授与、2013年4月20日。



本ページの日本語の聖句は、すべて文語訳聖書（旧約：明治元訳、1887年／新約：大正改訳、1917年、日本聖書協会）から引用しています。いずれもパブリックドメインです。本文：ウィキソース。聖句は抜粋して引用しており、省略箇所は「……」で示しています。

教皇聖リノスの肖像、版画、Rijksmuseum、アムステルダム。出典：Wikimedia Commons。同美術館によりパブリックドメインとして公開。原画からトリミングおよびサイズ変更を施した。